



手話を教える 身体障害者福祉会ろう部の二人

(左:鈴木さん/右:佐藤さん)



裾野市 ボランティア情報紙

発行:(福)裾野市社会福祉協議会
〒410-1117 裾野市石脇524-1
電話 (055)992-5750
FAX (055)993-5909
E-mail:info@syakyo-susono.or.jp
http://www.syakyo-susono.or.jp/

不二聖心女子学院高等部 福祉体験を実施

裾野市社会福祉協議会では、不二聖心女子学院高等部1年生を対象に福祉体験会を開催。これは担当教諭からの依頼により実施したもので、手話講座と視覚障害者を学ぶ2事業を2グループに分けて行いました。

手話講座では、身体障害者福祉会ろう部の2名の方が、通訳者2名と一緒に手話の基礎について学び、自己紹介の仕方などを学びました。視覚障害者体験では、盲導犬と生活する



裾野市社会福祉協議会では、学校や企業からの依頼に応じ、様々な福祉体験の受け入れを行います。対応できる体験は次のとおり。・車いす体験・高齢者疑似体験(重りベスト・白内症ゴーグル・杖)・手話講座・障害者からのお話し・ボランティア養成講座など。このような事業を実施する希望があればお気軽に相談ください。
電話(社会福祉協議会):992-5750

今号の紙面

- ボランテアに関する情報紙 (1)
- ボランテア活動保険紹介 (1)
- ボランテア活動とは (1)
- ボランテア連絡会の紹介 (2)
- 要約筆記者養成講座のご案内 (2)

日常生活における困り事を有償ボランティアで解決! 「おたがいさまサービス」
詳しくは、裾野市社会福祉協議会

裾野市社会福祉協議会からのボランティアに関する情報紙

ボランティア活動保険のご案内

年間保険料	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	350円	510円
天災タイプ	500円	710円

詳しくは「ふくしの保険」
<http://www.fukushihoken.co.jp>

裾野市社会福祉協議会ではボランティア活動保険(全国社会福祉協議会)を紹介斡旋します。

全国どこでボランティア活動しても対象となります。

平成31年度の掛金は下記のとおりです。保険の補償期間は年度ごとですので、現在加入している方で継続したい方、新規に加入されたい方は社会福祉協議会に申し込みの手続きをお願いいたします。(申し込み時に印鑑が必要になります。)

ボランティア活動とは...

「意思・自ら進んでやること」という意味です。

■ボランティアの4原則

- ① 自発性... 自由意思で行うこと
- ② 公益性... みんなと共に支え合うこと
- ③ 無償性... お金やお礼を求めないこと
- ④ 創造性... 必要に応じて工夫できること

■ボランティアの心構え

① 無理をしないようにしましょう。
活動を継続するためには、無理をしない事が大切です。また、自分の生活や体調まで崩してしまうような活動は好ましくありません。自分のできる時に、できる範囲で行うのがボランティアです。できない時には、できないと断る勇気も必要です。

② 約束を守りましょう。

活動にあたっては時間や約束、秘密を守ることが大切です。もちろん連絡もなく遅刻したり、休んだりすることや、活動中に知った個人情報や漏らすなど、信頼関係を損失することはやめましょう。

③ 対等な関係を心がけましょう。

「してあげる」「してもらおう」こんな関係では対等とは言えません。ボランティアは、やりたいから行う活動です。お互いに頼りきりだったり、上下関係を示す様では活動は長続きしません。

④ 積極的に、そして謙虚に。

活動は待っていても始まりません。自分から積極的に声をかけ、自分のできることを探しましょう。小さな事でも役立つことがたくさんあります。

⑤ 仲間を作って楽しく活動しましょう。

活動によっては一人では大変困難なこともあります。同じ活動をしている方同士と一緒に行動することで、スムーズで楽しいボランティア活動になります。





地域共生社会を学ぶ

裾野市ボランティア連絡会

2019年度 静岡県主催

要約筆記者養成講座(東部) 手書きコース・パソコンコース 受講生募集

聴覚障害者へのコミュニケーション支援としてその場の話を文字で伝える要約筆記者を養成します。

養成目標:聴覚障害、聴覚障害者、とりわけ中途失聴・難聴者の生活及び関連する福祉制度や権利擁護、対人支援等についての理解と認識を深めるとともに、難聴者等の多様なニーズに対応できる要約筆記を行うに必要な知識及び技術を習得する。

日程:2019年5月15日(水)~11月17日(日)の水・日曜日

午前10時~午後3時(昼休み1時間) 計92時間

会場:三島市社会福祉会館4階大会議室 3階第1会議室他
(三島市南本町20-30 JR三島駅より南へ徒歩15分)

受講料:無料

教材費:実費 要約筆記者養成テキスト代

(新テキスト上下巻2冊セットで3,600円)

受講条件:①静岡県内在住・在勤の18歳以上の方

②終了後、登録試験合格を経て、地域での活動ができる方

③パソコンコースは、タッチタイピングができ、80字/分以上の入力が可能で、自己所有のノートPC(OS:Windows10)を持参できる方

修了条件:8割以上の出席

定員:20名(手書きコース10名・パソコンコース10名)

受講申込書の記載事項により選考

(PCコースは4月27日に事前選考会を実施)

申し込み:受講申込書に記入し、郵便・FAX・メール等で下記まで申し込む。

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館5F

静岡県聴覚障害者情報センター 要約筆記担当宛

TEL054-221-1257 FAX054-221-1258

E-mail:shizuoka@jousen.info

(申込受付)2019年3月15日(金)~4月12日(金)



地域共生社会とは、制度・分野ごとの『縦割り』や『支え手』『受け手』という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながること、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく社会

地域共生社会を学ぶ

裾野市ボランティア連絡会(会長:林孝至)は、裾野市でボランティア活動を行う団体同士が、ボランティア内の連絡、情報交換及び研修等を行うことにより、円滑なボランティア活動の推進を図ることを目的とし、平成6年に発足しました。現在、登録49団体3125名・個人15名 合計3140の方が加入しています。

オセロを楽しむ会 参加者募集!

この会は、まちづくりや地域課題に、楽しく、自主的に取り組む『市民』のすそ野を広げることを目指して、裾野市民活動センターが催した「平成30年度市民まちづくり講座」受講者が主体的になり実施する会です。市民同士でオセロを楽しむ会を作りたいとの思いから、初めて開催するものであります。是非ご参加下さい!!

開催日時:平成31年3月31日(日)10時受付~正午

場所:福祉保健会館3F研修室

対象者:小学生以上

参加費:100円(飲み物代として)

当日受付にてお支払いください

申し込み:裾野市民活動センターまで、

電話またはFAXにて申し込み

電話950-8875 FAX992-4047

お名前・性別・年齢・住所・電話・経験(初心者かどうか)を伝えてください。

申込締切:平成31年3月26日(火) 先着30名

主催:オセロを楽しむ実行委員会 協力:裾野市民活動センター



ボランティアについての相談は社会福祉協議会へTEL992-5750